

報告事項ス

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー関連事業  
鳥取県立鳥取盲学校訪問イベントについて

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー関連事業鳥取県  
立鳥取盲学校訪問イベントについて、別紙のとおり報告します。

平成30年10月31日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー関連事業  
鳥取県立鳥取盲学校訪問イベントについて

特別支援教育課

1 東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー学校訪問イベントの趣旨

- ・東京2020組織委員会がオリンピック、パラリンピアンを派遣し、自身の経験を通して「オリンピック・パラリンピックの価値」を伝えるイベント。運動+座学をセットにして全国に展開。
- ・特別支援学校を会場にしての実施は、全国で鳥取県のみ。

2 実施内容

- (1) 日 時：平成30年9月10日（月） 午前9時40分から午後2時まで
- (2) 場 所：鳥取県立鳥取盲学校
- (3) 組織委員会からの派遣アスリート

河合 純一 氏（アトランタ、シドニー、アテネのパラリンピック競泳金メダル・東京2020組織委員会アスリート委員会副委員長）  
伊藤 華英 氏（北京、ロンドンのオリンピック・パラリンピック競泳競技に出場）

(4) 実施内容

- ①オリンピック・パラリンピックフラッグの引き継ぎとアスリートのトークセッション
- ②アスリートと鳥取盲学校児童生徒とのフロアバレー交流 ※台風のため、予定していた水泳は中止
- ③集合写真
- ④アスリートとの給食交流
- ⑤ふれあいタイム（アスリートの体験談や児童生徒からの質問への回答、オリンピックマスコットの紹介、マスコットや色紙のプレゼント、金メダルに触れる体験等）



パラアスリートとフロアバレーで交流



色紙のプレゼント



集合写真

3 参加児童生徒の感想

- ・自分が知らなかった水泳のいろいろな話や、あいさつが大切だということが聞いて良かったし、フロアバレーと一緒にできたのがとても楽しかったです。また、来てほしいです。
- ・貴重な話がいっぱい聴けて、うれしかったです。自分もオリンピック、パラリンピックを全力で応援したいです。
- ・自分も東京オリンピック・パラリンピックを目指すので、応援してほしいです。